



新年度のスタートにあたり

校長 佐々木 恵子

今年は桜の開花が遅れましたが、子どもたちの入学や進級をお祝いするかのよう、今、満開を迎えています。

1学期始業式では転入児童3名を迎え、入学式では小学校生活への期待に胸を膨らませた56名のかわいい1年生を迎え、全校児童336名で新年度をスタートいたしました。

また、別紙の通り、教職員の異動があり、私も前任の牧岡優美子校長のあとを受けて着任いたしました。落ち着いた環境と温かい地域の東小岩小学校に赴任できたことをとても嬉しく思っています。東小岩小の子どもたちや東小岩の地域の良さをこれからたくさん見つけて感じていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

新しい年度の新たな出会いは、子どもたちにとっても、私たち教職員にとっても、嬉しくときめきのあるものです。このときめきを大切に、お互いを思いやり、尊重し合える学校をつくっていききたいと思ひます。

本校の教育目標は

- ◎よく考える子（重点目標）
- 思いやりのある子
- たくましい子

であり、私が目指す学校像は

「夢や希望を育てる学び舎としての学校」

- ・子ども自身の夢や希望、家庭や地域の、子どもにかける夢や希望を育てる学校
- ・子どもにとって通うことが楽しい楽校（学校）

です。

今年度は制限もなくなり、さまざまな教育活動においてよりよい形を探りながら、何より子どもたちを第一に考えながら進めてまいります。柔軟で吸収力のある小学生の時期にいろいろな学びや体験を重ねることは、子どもたちにとって大変重要だと考えています。授業を通した学びはもちろんのこと、さまざまな分野の人と関わったり教わったりする、体験を通した学びの場が豊かになるようにしていきたいと思ひます。同じ学びや経験をして、子どもによって得るもの、感じることは違ひますが、その中で自分の夢や希望につながるものが見えてくると素晴らしいと思ひています。

「厳しく教え 温かく育てる」「信じて接し 愛して育てる」ことを教育信条として、子どもたちが、友達や教職員とともに、学び、触れ合うことが楽しい学校の実現に向け、教職員一同、全力で取り組んでまいります。子どもたちの健やかな育成のため、保護者の皆様・地域の皆様には本校の教育活動に対しまして、今年度も引き続き多大なるご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

